

インタビューしました。「あなたにとって清心小学校とは？」



在校生

心身共に大きく成長することができる場所だと思います。国際的な学びをはじめ宗教の授業や心の教育など様々な体験をすることができます。そして、大学にある白くそびえるお御堂を見ると、キリスト教の教えの一つである「一人ひとりが大切な存在」としてお互いを尊重し合って成長できることを実感することができます。



在校生



保護者

大切にされていると感じる場所です。先生方はいつも僕たちに寄り添い、興味を持てる授業を準備してくださいます。友達とは、男女関係なく仲良くでき、自分も周りの仲間も「神様の大切な存在」としてお互いを尊重し合って成長できる小学校です。



保護者

先生と子どもたちの距離が近く、授業は活気にあふれ、休み時間は他の学年・担任以外の先生とも仲良く過ごしています。先生方は子どもの些細な悩みごとにも丁寧に対応し、時には親として悩む私たちにも寄り添ってくださいます。親も子どもも成長できる小学校だと感謝しています。



オープンスクール

参加無料

事前申込
必要
(要予約)入学予定の
お子様も
参加可能6/3 Sat
9:00~11:10

特色ある授業と 教育方針の紹介

内容…・参観授業、クラス国際の授業体験
・学校や児童の活動の紹介、募集日程の説明
・特色ある取り組みの説明
・国際クラス担当者や保護者会による相談会



Let's challenge
to take
a lesson!

8/23 Wed
18:00~19:20

ゆったりと 夜の説明会

内容…夜のゆったりとした雰囲気を活かした説明会／
施設見学／学校説明会／相談会

9/30 Sat
9:00~11:10

児童が行う発表と説明会、相談会

内容…・参観授業　・5年生主催のふれあいタイム
・児童による英語スピーチ発表やプレゼン
・通常クラスの英語紹介
・国際クラス担当者保護者会による相談会



学校法人 ノートルダム清心学園

ノートルダム
清心女子大学 附属小学校**086-252-1486**

岡山市北区伊福町2-16-9

FAX:086-252-9080

seishin-hp@ndsu-e.ed.jp

https://ndsu-e.ed.jp

清心小学校

検索

ACCESS

- ① JR…岡山駅(運動公園口)から北へ徒歩10分
- ② バス…岡電バスまたは中鉄バスのいすゞで「済生会病院前」下車すぐ



善き伝統を重んじながらも、革新を続けるノートルダム清心女子大学附属小学校。今年度は子育て支援に変革がありました。「核家族・共働きの家庭の増大など、子どもを取り巻く環境が大きく変化しました。学校側の子育て支援拡充は不可欠です。創立以来55年以上続く、昼食Ⅱお弁当の伝統も、キリスト教の教えに『よりよい選択』があり、また、在校生の保護者の約8割が希望されていたので、給食を選べることにしました」と西校長。さらに、長期休業中の預かりの実施、アフタースクールは受験対策の他にも日本文化の習い事を選べたりと、従来の同校のイメージを刷新。「教育は魅力的だけれど、親の手が足りないかもしけない」と躊躇していた家庭にうれしい取り組みが増えました。英語環境もより拡大。英語で授業を受ける「クラス国際」では授業も休み時間もOnly English Time。日本語授業の「クラス清心」との合同体育や、生活と団工では半数の児童が入れ替わる混合授業となるなど、クラスの壁をさらに取り払う試みもスタート。豊かな人間関係の構築が期待できます。



校長 西弘子先生

カトリック校の 心の教育とは

宗教・道徳の授業では、キリスト教的な視点を軸にしつつ、同時に日本人が持つ「人として」大切なものを考えさせて、より多角的なものの見方や思考の深まりへ導いています。「神様はよろこばれるかな」という問いは、普段の生活だけでなく、進路の決定にも生かされます。



2つのクラスで楽しく浸る 清心の英語教育

3年前に「クラス国際」と「クラス清心」の2クラス制となりました。「クラス国際」は、英語ネイティブの先生と日本人の先生の2人担任制で、算数・理科・英語の授業に加え、朝の会や給食も英語で行われます。さらに今年度からは授業と授業の間もOnly English Time。日本語で授業が行われる「クラス清心」でも、従来の楽しく英語を学ぶ環境に加え、「クラス国際」とより交流を深める取り組みが開始。五感で英語に触れたり、海外生活を経験したお友達と話すことで、他者や異文化を理解・受容する国際感覚を身に付けていきます。清心の英語教育が目指すのは、小学校卒業時に英検準1級を受けるほどの英語4技能だけではなく、英語や英語を話す他者に抵抗感がない、積極的に話し合える真に国際的な態度なのです。



弁当・給食の選択制がスタート

放課後の預かりやアフタースクールも拡大

「よりよい選択」が可能に 子育て支援充実